

用語解説

地方交付税 地域ごとに生じる財源の不均衡を調整するため、国から交付されるお金

国庫・県支出金 国や県から使い道を指定され交付されるお金

依存財源 市が国や県などに依存する形で調達する財源

自主財源 市が自らの権能に基づいて自主的に収入できる財源

市債 銀行などから借りるお金

民生費 心身に障がいのある方や高齢者、子育て世帯への支援などの費用

総務費 市の総括的な事務や自治活動、選挙などの費用

衛生費 各種健診などの保健衛生やごみ処理、環境保全などの費用

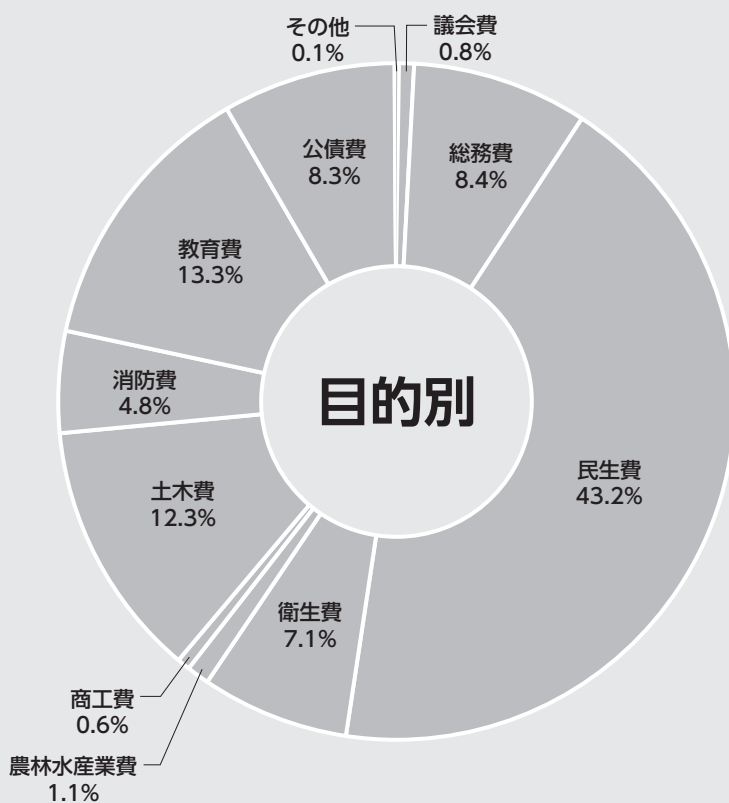
公債費 過去に借り入れた市債の返済に係る費用

扶助費 生活保護、保育所の運営など福祉・保健・医療に係る費用

普通建設事業費 道路や学校、公園などの公共施設の整備や長寿命化のための費用

歳出

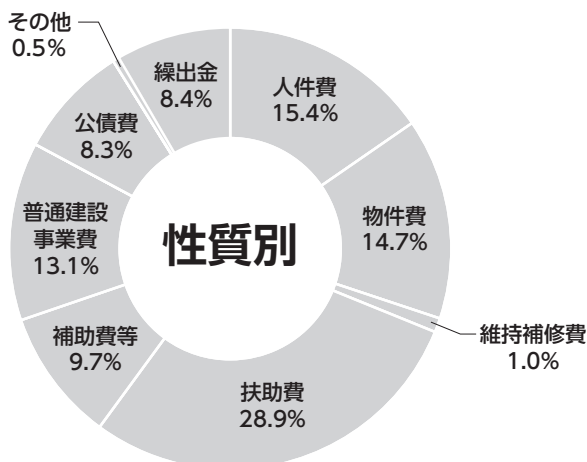
●議会費	2億1,238万円
●総務費	21億3,513万円
●民生費	109億7,285万円
●衛生費	17億9,485万円
●農林水産業費	2億7,476万円
●商工費	1億5,620万円
●土木費	31億4,148万円
●消防費	12億3,492万円
●教育費	33億7,534万円
●公債費	21億1,190万円
●その他	1,519万円



教育費は、市民交流センターおあしすの長寿命化改修工事などが計上されたことなどにより、9億8,375万円(前年度比41.1%増)の増となっている他、民生費では、介護・訓練等給付費の増などにより、2億4,788万円(前年度比2.3%増)の増となっています。

また、衛生費では、新型コロナウイルスワクチン接種事業の皆減などにより、1億81万円(前年比5.3%減)の減となっています。

次のページからは令和5年度に行う主な施策や事業などを紹介します。



●人件費	39億1,001万円
●物件費	37億4,605万円
●維持補修費	2億6,319万円
●扶助費	73億5,097万円
●補助費等	24億6,607万円
●普通建設事業費	33億2,257万円
●公債費	21億1,190万円
●緑出金	21億3,751万円
●その他	1億1,673万円